

公益財団法人日本アレルギー協会 平成 29 年度事業概要報告書

(平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日)

本 部 (理事長 宮本昭正)

(敬称略)

実 施 事 業	概 要
I. 研究助成事業 1. 国際交流基金による助成金交付	日本人の海外での研究発表等、外国人の日本での研究発表、講演に対して交付。1 年に 2 回審査しており、前期応募者 4 名のうち下記 3 名に対して助成金交付 (1 名は減額)。後期応募者はなし 平成 29 年度前期申請 ①岸本早苗 (京都大学大学院医学研究科健康増進・行動学教室) 研修・共同研究：アトピー性皮膚炎患者へのマインドフルネス心理介入プログラムの開発について 出張研究機関：Cambridge Insight Meditation Center 出張地：米国マサチューセッツ州ボストン ②佐藤 智 (埼玉県立小児医療センター) 研究発表：Macrophage activation syndrome as the initial manifestation of juvenile systemic lupus erythematosus 出張学会：ヨーロッパリウマチ学会 出張地：スペイン、マドリッド ③林 周作 (富山大学和漢医薬学総合研究所) 研究発表：CD206 陽性腸管マクロファージは腸管上皮の損傷修復を促進する (CD206 Positive Intestinal Macrophages Accelerate the Colonic Epithelial Wound Healing) 研究機関：国際粘膜免疫学会 (ICMI 2017) 出張地：ワシントン D.C. 平成 29 年 11 月 15 日 (水) 運営委員会開催 第 7 回助成応募者 12 名の中から下記 1 名の研究者に受賞決定 丸岡秀一郎 (日本大学医学部内科学系呼吸器内科学分野) 「喘息病態における気道上皮バリア機能調節機構の検討」
2. 真鍋奨学助成	
II. 啓発活動事業 (1) 第 24 回アレルギー週間 ①企画 ②後援 ③広報	1) 統一標語：「アレルギーの克服に向けて」 2) アレルギー週間行事等 3) 本部・支部啓発活動 厚生労働省、(公社) 日本医師会、(一社) 日本アレルギー学会 1) 本部・支部の講演会、医療相談会等の行事紹介 読売新聞全国版：平成 30 年 2 月 4 日 (日) 朝刊 2) 協会ホームページ、メディアによる啓発報道

実 施 事 業	概 要
(2) アレルギー週間中央講演会 日時：平成 30 年 2 月 18 日（日） 場所：日本教育会館一ツ橋ホール 参加人数：283 名 (3) 「Allergy Today」発行 (4) 患者相談協力専門医等名簿発行 (5) 専門医等紹介事業	テーマ：「アレルギー性疾患の予防と治療の最前線」 主催：（公財）日本アレルギー協会、（独）環境再生保全機構 後援：厚生労働省、環境省、東京都、（公社）日本医師会、 （一社）日本アレルギー学会 総合司会：宮本昭正（日本アレルギー協会） 講演 1：岩田 力（東京家政大学子ども学部） 小児気管支ぜん息「ガイドライン 2017 から見えるもの」 講演 2：後藤 穰（日本医科大学多摩永山病院耳鼻咽喉科） アレルギー性鼻炎「薬物治療から舌下免疫療法まで」 講演 3：大田 健（国立病院機構東京病院） 成人気管支ぜん息「克服に向けた治療の最前線」 講演 4：江藤隆史（東京通信病院皮膚科） 皮膚アレルギー「知って得する皮膚アレルギーの基礎知識～接触皮膚炎・蕁麻疹・アトピー性皮膚炎など」 パネルディスカッション：総合司会者および演者全員 アレルギー疾患を持つ患者およびその家族を対象としたニュースレターを患者会、個人会員、賛助会員等に年 4 回発行・配布 協会正会員による専門医等名簿。平成 29 年 10 月 31 日発行 患者からの電話による近隣のアレルギー専門医の問い合わせに対して専門医等名簿に掲載医師を紹介
Ⅲ. 学術情報活動事業 「info Allergy」発行	アレルギー疾患の治療に携わる専門医、一般医、コメディカル、正会員、賛助会員向けに年 4 回発行・配布
Ⅳ. 広報活動事業	JAANet Station の名称でホームページでの情報提供
Ⅴ. 受託抗原輸入代行事業	研究・治療目的のため、研究者の要請に基づき抗原の輸入代行
Ⅵ. 会議の開催	第 1 回理事会 平成 29 年 5 月 19 日（金） 第 1 回評議員会 平成 29 年 6 月 9 日（金） 第 2 回理事会 平成 30 年 2 月 23 日（金） 第 2 回評議員会 平成 30 年 3 月 16 日（金）

北海道支部（支部長 有賀 正）

（敬称略）

実 施 事 業	概 要
Ⅰ. 研究助成事業 自由課題研究助成 (1) 全身性エリテマトーデス患者における 初回測定「副腎皮質ホルモン治療に続発 する大腿骨頭壊死症発生抑制治療」 (2) 抗リン脂質抗体症候群における H 因子 の発現 (3) 関節リウマチ滑膜炎に対する画像検査 に関する研究	小池隆夫（NTT 東日本札幌病院） 研究期間：平成 29 年 4 月～平成 30 年 5 月 小池隆夫（NTT 東日本札幌病院） 研究期間：平成 29 年 6 月～平成 30 年 5 月 小池隆夫（NTT 東日本札幌病院） 研究期間：平成 30 年 3 月～平成 31 年 2 月

実 施 事 業	概 要
II. 研究会事業 実地医家向け研究会 (1) 第7回北海道緑内障ぶどう膜炎セミナー (後援) 日時：平成29年4月14日(金) 場所：京王プラザホテル札幌 参加人数：35名 (2) 第8回北海道免疫不全症研究会(後援) 日時：平成29年5月27日(土) 場所：札幌ビューホテル大通公園 参加人数：18名 (3) 第21回北海道アレルギー研究会(共催) 日時：平成29年6月24日(土) 場所：京王プラザホテル札幌 参加人数：41名 (4) 第26回札幌臨床免疫アレルギーの集い (共催) 日時：平成29年7月12日(水) 場所：札幌医科大学 臨床第一講義室 参加人数：81名 (5) 第30回北海道小児リウマチ性疾患研究会 (共催) 日時：平成30年2月17日(土) 場所：京王プラザホテル札幌 参加人数：42名	講演：宇野友絵(北海道大学眼科) 「トラベクトミー術後に一過性の前房消失を来した ぶどう膜炎続発緑内障の1例」 講演：後藤 浩(東京医科大学眼科学分野) 「眼炎症と誤解される仮面症候群について」 一般演題：2題 特別講演：笹原洋二(東北大学小児病態学分野) 「Adenosine Deaminase 2欠損症の臨床像と今後の展開」 一般演題6題 特別講演：下条直樹(千葉大学小児病態学) 「小児アレルギー発症に関わる因子：コホート研究か ら」 一般演題2題 特別講演：森尾友宏(東京医科歯科大学発生発達病態学分野) 「免疫関連分子遺伝子異常で生じる様々な病態・疾患」 一般演題4題 特別講演：仲瀬裕志(札幌医科大学消化器内科学講座) 「薬剤の作用機序から見た炎症性腸疾患治療」
III. 啓発活動 第23回アレルギー週間 (1) 函館地区(主催) 日時：平成29年4月8日(土) 場所：函館市民会館小ホール 参加人数：46名 (2) 札幌地区(主催) 日時：平成29年5月27日(土) 場所：札幌市医師会大ホール 参加人数：60名 (3) 旭川地区(主催) 日時：平成28年5月27日(土) 場所：イオンモール イオンモール旭川駅前通店 参加人数：85名	世話人：山田 豊(函館中央病院小児科) 内容：講演と医療相談 講師：飯塚 一(旭川医科大学、廣仁会・札幌乾癬研究所) 世話人：高橋 豊(KKR札幌医療センター) 田中裕士(医大前南4条内科) 内容：講演と医療相談 講師：宮島さつき(札幌医科大学呼吸器・アレルギー内科) 高木 大(北海道大学耳鼻咽喉科) 高橋 豊(KKR札幌医療センター小児科) 世話人：大崎能伸(旭川医科大学呼吸器センター) 内容：講演と医療相談 講師：熊井琢美(旭川医科大学病院耳鼻咽喉科・頭頸外科) 南 幸範(旭川医科大学病院呼吸器センター) 堀 仁子(旭川医科大学病院皮膚科)
IV. 会議の開催 支部幹事会	日時：平成30年1月27日(土) 場所：ホテルニューオータニイン札幌

実 施 事 業	概 要
I. 研究会事業 実地医家向け研究会 (1) 第30回東北小児喘息アレルギー研究会 日時：平成29年6月4日（日） 会場：青森県観光物産館 アスパム 参加人数：56名	【教育講演】 座長：鶴田 靖（青い森こどもアレルギークリニック） 演者：今井孝成（昭和大学医学部小児科学講座） 「食物アレルギー診療の今とこれから」 【一般演題】 座長：黒沼忠由樹（国立病院機構青森病院） 森川みき（森川小児科アレルギー科クリニック） 演者：佐久間一理（大原総合病院小児科） 「お好み焼き粉に混入したダニによるアナフィラキシー症例」 演者：佐藤大記（宮城県立こども病院総合診療科・アレルギー科） 「当院のそば負荷試験135例の検討」 演者：鈴木千鶴（宮城県立こども病院看護部） 「宮城県内の食物アレルギー緊急時対応への取り組みの現状と課題」 演者：佐藤直美（米沢市立病院小児アレルギーエドゥケーター） 「米沢市立病院における食物アレルギーに対する栄養指導の現状と課題」 演者：會田久美子（青森県立中央病院小児科） 「小児重症喘息に対するオマリズマブの治療効果の検討」 演者：佐久間弘子（星総合病院小児科） 「部活動を制限され、悩んで来院した食物依存性運動誘発アナフィラキシー（FEIAn）の一例」 【小児アレルギーエドゥケーター（PAE）特別企画】 座長：三浦克志（宮城県立こども病院アレルギー科） 會田久美子（青森県立中央病院小児科） 演者：高橋育子（森川小児科アレルギー科クリニック） 「小児アレルギー科クリニックによる服薬指導と吸入指導のポイント」 演者：四竈美帆（宮城県立こども病院PAE） 村里智子（もりおかこども病院PAE） 「小児アレルギーエドゥケーターによる栄養指導のポイント」 【特別講演】 座長：赤坂 徹（もりおかこども病院） 演者：下条直樹（千葉大学大学院小児病態学） 「乳幼児アレルギー疾患の発症・進展の予防」

実 施 事 業	概 要
(2) 第 51 回東北アレルギー懇話会 日時：平成 29 年 7 月 8 日（土） 会場：アイーナいわて県民情報交流センター 参加人数：42 名 (3) 第 13 回宮城県免疫アレルギー懇話会 日時：平成 29 年 7 月 27 日（木） 会場：艮陵会館 記念ホール 参加人数：55 名 (4) 第 14 回ふくしま小児アレルギー・喘息治療懇話会 日時：平成 29 年 8 月 26 日（土） 会場：ホテルハマツ 参加人数：29 名	【一般演題 Session 1】 座長：柴田陽光（山形大学医学部内科学第一学講座） 演者：玉田 勉（東北大学病院呼吸器内科） 「客観的指標を用いた COPD 合併喘息の検討」 演者：平野泰三（東北大学病院呼吸器内科） 「Asthma-COPD overlap syndrome 患者に発症した好酸球性肺炎の病態を呈する浸潤性接合菌症の 1 例」 演者：田村 弦（仙台気道研究所） 「pMDI（ICS と ICS/LABA）製剤のエアロゾル移動速度」 【一般演題 session 2】 座長：佐野正明 （秋田大学循環器内科学・呼吸器内科学講座） 演者：河野 資（東北医科薬科大学薬学部病態生理学） 「精神的ストレスによる喘息発症モデルーストレス曝露による免疫寛容の抑制－」 演者：糸賀正道（弘前大学呼吸器内科学講座） 「救命し得た気管支喘息重積発作の一例」 【一般演題 Session 3】 座長：高梨信吾（弘前大学保健管理センター） 演者：福地峰世（秋田大学総合診療・検査診断学） 「アレルギー性気管支肺アスペルギルス症の粘液栓における好酸球 ETosis」 演者：千葉真士（岩手県立中央病院） 「GLCCI1 遺伝子多型をもつ気管支喘息患者の臨床的特徴」 【特別講演】 座長：山内広平（医療法人社団松誠会滝沢中央病院） 演者：一ノ瀬正和（東北大学呼吸器内科学分野） 「喘息治療の現状と今後の展望」 【一般講演】 座長：相場節也（東北大学皮膚科学分野） 演者：二瓶真人（宮城県立こども病院アレルギー科） 「当院における加熱鶏卵の段階的な食物経口負荷試験に関する安全性の検討」 演者：内田 崇（東北大学病院小児科） 「腸管エクソーム解析パネルの作成」 演者：野村和弘（東北労災病院耳鼻咽喉科） 「好酸球性副鼻腔炎の治療」 演者：日高高徳（東北大学病院皮膚科） 「大気汚染とアトピー性皮膚炎」 【特別講演】 座長：呉 繁夫（東北大学小児病態学分野） 演者：大矢幸弘（国立成育医療研究センター生体防御内科部アレルギー科） 「アレルギー発症予防への戦略」 【特別講演】 座長：太神和廣（おおがクリニック） 演者：谷内一彦（東北大学大学院医学系研究科機能薬理学分野） 「小児における抗ヒスタミン薬の選択について考える」 【特別講演】 座長：佐久間弘子（星総合病院小児科） 演者：海老澤元宏（相模原病院臨床研究センター） 「食物アレルギー up to date」

実 施 事 業	概 要
(5) 第 11 回東北喘息/COPD 研究会 日時：平成 29 年 9 月 16 日（土） 会場：江陽グランドホテル 参加人数：103 名 (6) 第 45 回青森県アレルギー懇話会 日時：平成 29 年 10 月 21 日（土） 会場：青森国際ホテル 参加人数：31 名 (7) 第 18 回郡山アレルギー研究会 日時：平成 30 年 1 月 27 日（土） 会場：ホテルハマツ 参加人数：55 名	【特別講演Ⅰ】小児喘息 座長：三浦克志（宮城県立こども病院アレルギー科） 演者：西間三馨（独立行政法人国立病院機構福岡病院） 「小児喘息における最近の話題」 【特別講演Ⅱ】成人喘息 座長：三浦元彦（東北労災病院呼吸器内科） 演者：多賀谷悦子（東京女子医科大学内科学第一講座） 「慢性咳嗽に対する治療戦略」 【特別講演Ⅲ】COPD 座長：一ノ瀬正和（東北大学呼吸器内科学分野） 演者：平田一人（大阪市立大学呼吸器内科学） 「COPD 治療の最近の話題」 【シンポジウム】 座長：松原 篤（弘前大学耳鼻咽喉科学講座） 耳鼻科部門 演者：高畑淳子（弘前大学医学部付属病院耳鼻咽喉科） 「青森県の花粉飛散状況と当科の免疫療法の現状」 内科部門 演者：鹿内俊樹（健呼吸器内科・アレルギー科クリニック） 「呼吸器疾患とアレルギー免疫療法への期待」 小児科部門 演者：鶴田 靖（青い森こどもアレルギークリニック） 「食物アレルギーと免疫療法について」 【特別講演】 座長：松原 篤（弘前大学耳鼻咽喉科学講座） 演者：大久保公裕（日本医科大学医学部耳鼻咽喉科） 「アレルギー免疫療法の現状と将来」 【一般演題】 座長：遠藤平仁（寿泉堂総合病院リウマチ膠原病内科） 演者：太神和廣（おおがクリニック） 「当院でのスギ花粉症・ダニアレルギーへの舌下免疫療法の経験」 【特別講演Ⅰ】 座長：太神和廣（おおがクリニック） 演者：今井孝成（昭和大学医学部小児科学講座） 「食物アレルギー～最近の考え方～」 【特別講演Ⅱ】 座長：金子史男（総合南東北病院皮膚免疫・アレルギー疾患研究所） 演者：岩月啓氏（岡山大学皮膚科学分野） 「アトピー性皮膚炎と皮膚細菌叢」

実 施 事 業	概 要
(8) 第 25 回福島県アレルギー研究会 日時：平成 30 年 3 月 3 日（土） 会場：福島テルサ 参加人数：33 名	【一般演題】 座長：小林浩子（福島県立医科大学リウマチ膠原病内科学講座） 演者：渡辺 綾（福島県立医科大学リウマチ膠原病内科学講座） 「サイトカインおよびケモカインの経時変化を追えた TAFRO 症候群の一例」 演者：佐藤 俊（福島県立医科大学呼吸器内科学講座） 「重症喘息への抗 IL-5 モノクローナル抗体 (Mepolizumab) の使用経験」 演者：大口泰治（福島県立医科大学眼科学講座） 「難治性ぶどう膜炎に肺結核を合併した一例」 座長：佐藤 俊（福島県立医科大学呼吸器内科学講座） 演者：小林浩子（福島県立医科大学リウマチ膠原病内科学講座） 「眼科と連携して生物学的製剤により治療したぶどう膜炎症例の検討」 演者：大槻好史（福島県立医科大学耳鼻咽喉科学講座） 「当科における ANCA 関連血管炎性中耳炎症例の検討」 【特別講演】 座長：室野重之（福島県立医科大学耳鼻咽喉科学講座） 演者：松原 篤（弘前大学耳鼻咽喉科学講座） 「アレルギー性鼻炎と腸内細菌の関係」
II. 啓発活動事業 第 24 回アレルギー週間 (1) 仙台市 日時：平成 30 年 2 月 24 日（土） 会場：TKP 仙台カンファレンスセンター 参加人数：40 名 (2) 盛岡市 日時：平成 30 年 3 月 3 日（土） 会場：マリオス盛岡地域交流センター 参加人数：76 名	『アレルギー疾患に対する適切な対処－病気の成り立ちから治療の実態－』 司会：一ノ瀬正和（東北大学呼吸器内科学分野） 演者：矢内一彦（東北大学大学院医学系研究科機能薬理学分野） 「抗アレルギー治療薬の正しい選び方：薬による“鈍脳”」 演者：杉浦久敏（東北大学呼吸器内科学分野） 「喘息とアレルギー性鼻炎とはどんな病気？」 個別相談 『皮膚のアレルギー アトピー性皮膚炎から蕁麻疹まで』 司会：天野博雄（岩手医科大学皮膚科学講座） 森 康記（岩手県立中央病院皮膚科） 演者：赤坂季代美（岩手医科大学皮膚科学講座） 「アトピー性皮膚炎」 演者：花田美穂（岩手医科大学皮膚科学講座） 「接触皮膚炎」 演者：森 康記（岩手県立中央病院皮膚科） 「じんましん」 演者：中川倫代（岩手医科大学皮膚科学講座） 「花粉－食物アレルギー症候群」 演者：須藤守夫（マリオス小林内科クリニック） 「今年のスギ花粉飛散について」 質問コーナー

実 施 事 業	概 要
(3) 八戸市 日時：平成 30 年 3 月 10 日（土） 会場：八戸ポータルミュージアム 参加人数：63 名 (4) 秋田市 日時：平成 30 年 3 月 10 日（土） 会場：イオンモール秋田 参加人数：60 名 (5) 山形市 日時：平成 30 年 3 月 10 日（土） 会場：山形テルサ 参加人数：84 名 (6) 会津若松市 日時：平成 30 年 3 月 24 日（土） 会場：福島県立医科大学 会津医療センター 参加人数：45 名	『アレルギーとどう付き合うか』 座長：安ヶ平英夫（八戸市立市民病院呼吸器科） 演者：鹿内俊樹（健呼吸器内科アレルギー科クリニック） 「喘息、COPD を知る、治療する」 演者：富本和彦（とみもと小児科クリニック） 「アレルギー予防は赤ちゃんから：離乳食とスキンケア」 演者：去石 巧（八戸市立市民病院耳鼻咽喉科） 「耳鼻科領域のアレルギー疾患～アレルギー性鼻炎を中心に～」 演者：山谷眞吾（医療法人照世会きく皮膚科） 「ハチ特異的アレルギー検査を実施した通信用設備建設工事で働く 79 名の従業員の検査結果報告と考察」 「食物ならびに薬剤によるアナフィラキシーショックを呈した小児の症例報告」 Q&A 『アレルギー患者と医療者の相互理解をめざして－こどものアレルギーと舌下免疫療法を学ぼう－』 司会：玉木真実（玉木デンタルクリニック） 演者：森田隆太郎（秋田大学医学部学生） 「アレルギー患者としての体験を振り返って」 演者：富樫深雪（秋田県北食物アレルギーっ子の会） 「アレルギー患者の情報交換について」 演者：千葉剛史（中通総合病院小児科） 「こどものアレルギーの考え方と治療法」 演者：山田武千代（秋田大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科） 「アレルギー性鼻炎の新しい治療・舌下免疫療法とは？」 専門家による Q&A コーナー 『アレルギー、正しく知ればこわくない－予防と最新の治療－』 総合司会：欠畑誠治（山形大学耳鼻咽喉・頭頸部外科） 演者：矢口順子（山形大学皮膚科学講座） 「蕁麻疹について」 演者：今野昭宏（こんの小児科クリニック） 「こどもの食物アレルギー」 演者：鈴木祐輔（山形大学耳鼻咽喉・頭頸部外科） 「花粉症－予防と最新の治療－」 『上手につきあいましょう 喘息・花粉症』 司会：小川 洋（福島県立医科大学会津医療センター耳鼻咽喉科学講座） 講師：棟方 充（福島県立医科大学会津医療センター） 「喘息についてのお話」 講師：小川 洋（福島県立医科大学会津医療センター耳鼻咽喉科学講座） 「花粉症についてのお話」 質疑応答
Ⅲ. 定例会議 平成 29 年 7 月 8 日（土）	第 1 回東北支部世話人会（於：盛岡市）

実 施 事 業	概 要
I. 研究会事業 (1) 第 67 回新潟アレルギー研究会（共催） 日時：平成 29 年 6 月 10 日（土） 場所：アートホテル新潟駅前 4F 参加人数：52 名 (2) 呼吸器・アレルギーフォーラム in 群馬（共催） 日時：平成 30 年 2 月 22 日（木） 場所：ホテルラシーネ新前橋 参加人数：45 名 (3) Allergy Conference in Tochigi ～アレルギー週間記念行事～（共催） 日時：平成 30 年 2 月 21 日（水） 場所：ホテル東日本宇都宮 参加人数：18 名	特別講演：山下直美（武蔵野大学薬学部薬学科） 「気管支喘息の抗原特異的治療と抗炎症治療」 教育講演：坂上拓郎（新潟大学医歯学総合病院呼吸器・感染症内科） 「間質性肺炎とアレルギー」 一般演題：2 題 特別講演：当院で経験した新生児乳児消化管アレルギーの 10 例 座長：重田 誠（重田こども・アレルギークリニック） 演者：今井 朗（高崎総合医療センター） 特別講演：慢性咳嗽の鑑別診断と治療～咳喘息を含めて～ 座長：佐藤 圭（佐藤呼吸器科医院） 演者：新實彰男（名古屋市立大学大学院医学研究科呼吸器・免疫アレルギー内科学） 一般講演：「ビラノア錠 20 mg の使用経験について～実地内科医の立場から～」 座長：知花和行（獨協医科大学呼吸器・アレルギー内科） 演者：湯川龍雄（湯川内科クリニック） 特別講演：「新たな非沈静性抗ヒスタミン薬治療の幕開け」 座長：石井芳樹（獨協医科大学呼吸器・アレルギー内科） 演者：谷内一彦（東北大学大学院医学系研究科機能薬理学分野）
II. 啓発活動事業 第 24 回アレルギー週間 (1) 群馬県 日時：平成 30 年 2 月 10 日（土） 場所：群馬大学保健学科ミレニアムホール 参加人数：51 名 (2) 栃木県 日時：平成 30 年 2 月 15 日（木） 場所：獨協医科大学臨床医学棟 7F カンファレンスルーム 参加人数：49 名 (3) 茨城県 日時：平成 30 年 2 月 18 日（日） 場所：茨城県つくば市 Bivi つくば 参加人数：29 名	司会：土橋邦生（群馬大学大学院保健学研究科） 講演：佐藤幸一郎（群馬大学病院小児科） 「正しく知ろうこどものアレルギー」 岸 史子（群馬大学病院皮膚科） 「アトピー性皮膚炎・蕁麻疹－最近の話題」 松山敏之（群馬大学病院耳鼻咽喉科） 「花粉症、アレルギー性鼻炎の知りたいこと」 医療相談会 司会：石井芳樹（獨協医科大学呼吸器・アレルギー内科） 講演：知花和行（獨協医科大学呼吸器・アレルギー内科） 「アレルギー性鼻炎と舌下免疫療法」 総合司会：檜澤伸之（筑波大学吸器内科） 講演：谷田貝洋平（筑波学園病院呼吸器内科） 「長引く咳に要注意」 林 大輔（筑波メディカルセンター病院小児科） 「学校や保育園などでの食物アレルギー反応」

実 施 事 業	概 要
(4) 新潟県 日時：平成 30 年 2 月 18 日（日） 場所：新潟ユニゾンプラザ 4F 大会議室 参加人数：26 名	座長：篠川真由美（南部郷総合病院内科） 阿部時也（新潟市民病院） 講演：藤森勝也（あがの市民病院） 「気管支ぜんそく」 松野正知（新潟県立吉田病院小児科） 「食物アレルギー」 会沢敦子（新潟大学医歯学総合病院皮膚科） 「アトピー性皮膚炎」 笹川智幸（笹川眼科） 「アレルギー性眼疾患」 川崎 克（空港前クリニック） 「アレルギー性鼻炎」 斎藤幹央（新潟薬科大学臨床薬学研究室） 「薬剤アレルギー」 医療相談会

関東支部（支部長 足立 満）

（敬称略）

実 施 事 業	概 要
I. 啓発活動事業 第 24 回アレルギー週間 (1) 千葉中央地区 日時：平成 30 年 2 月 10 日（土） 場所：千葉県医師会館 3F 会議室 参加人数：60 名 (2) 長野地区 日時：平成 30 年 2 月 18 日（日） 場所：信州大学医学部附属病院外来棟 4 階大会議室 参加人数：110 名	アレルギー週間市民公開講座「アレルギー疾患の最新治療」 開会挨拶：西牟田敏之（千葉県医師会公衆衛生担当理事） 第 1 部：講演 座長：西牟田敏之（国立病院機構下志津病院） 中島裕史（千葉大学医学部アレルギー・膠原病内科） 講演 1：伊藤 崇（千葉大学医学部アレルギー・膠原病内科） 「気管支喘息に対する新規治療戦略」 講演 2：山出史也（千葉大学医学部小児科学） 「食物アレルギー～最新の知見～」 講演 3：岡本美孝（千葉大学医学部耳鼻咽喉・頭頸部外科） 「花粉症に対する最新の治療」 講演 4：松江弘之（千葉大学医学部皮膚科） 「アトピー性皮膚炎：最近の治療について」 第 2 部：質問コーナー 座長：板谷喬起（板谷内科クリニック） 椿 俊和（つばきこどもクリニック） 相談回答者：第 1 部講演の講師 閉会挨拶：中島裕史（日本アレルギー協会関東支部千葉県代表） 信州アレルギー市民フォーラム 2018 開会の言葉：花岡正幸（信州大学呼吸器・感染症アレルギー内科） 講演 1：小松佳道（諏訪豊田診療所） 「大人のぜんそく」 講演 2：塚田景大（信州大学医学部附属病院耳鼻いんこう科） 「アレルギー性鼻炎の診断と対策」 講演 3：木庭幸子（信州大学医学部附属病院皮膚科） 「アトピー性皮膚炎の治療と正しいスキンケア」 講演 4：重村倫成（信州大学医学部附属病院小児科） 「子どもの食物アレルギーについて」 質問の時間： 閉会の言葉：藤本圭作（信州大学医学部生体情報検査学）

実 施 事 業	概 要
(3) 埼玉地区 日時：平成 30 年 2 月 24 日（土） 場所：熊谷市立商工会館 2F 大ホール 参加人数：50 名	アレルギー週間市民公開講座 2018ー正しい知識が治療の第一歩です。あなたも参加してみませんかー 第 1 部：講演 司会：永田 真（埼玉医科大学呼吸器内科、アレルギーセンター） 講演 1：上條 篤（山梨大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学） 「スギ花粉症」 講演 2：高久洋太郎（埼玉県立循環器・呼吸器病センター呼吸器内科） 「気管支喘息」 講演 3：徳山研一（埼玉医科大学小児科、アレルギーセンター） 「食物アレルギー」 第 2 部：公開質問
(4) 東京中央・城東地区 日時：平成 30 年 2 月 25 日（日） 場所：都市センターホテル 6F 606 号 参加人数：50 名	第 5 回花粉症市民講座ー花粉症・アレルギー性鼻炎の治療についての最新の話題ー 司会：宮本昭正（公益財団法人日本アレルギー協会） 講演 1：松根彰志（日本医科大学耳鼻咽喉科学） 「子供や高齢者の鼻水とその対策」 質問コーナー 講演 2：大久保公裕（日本医科大学大学院頭頸部・感覚器科学） 「舌下免疫療法は、花粉症・アレルギー性鼻炎に有効です!!」
(5) 神奈川地区 日時：平成 30 年 2 月 25 日（日） 場所：横浜新都市ビル（そごう） 9F ミーティングルーム 参加人数：21 名	アレルギー患者相談会 ー治療にお困りのアレルギー患者さんのための個別相談会ー 個別相談： 小児科（小児食物アレルギー・アトピー性皮膚炎・小児ぜん息等） 相談員：相原雄幸（相原アレルギー科小児科クリニック） 海老澤元宏（国立病院機構相模原病院） 高増哲也（神奈川県立こども医療センター） 内科（成人ぜん息・アレルギー性鼻炎等） 相談員：関谷潔史（国立病院機構相模原病院） 谷口正実（国立病院機構相模原病院） 福富友馬（国立病院機構相模原病院） 皮膚科（アトピー性皮膚炎・じんましん、薬物アレルギー等） 相談員：池澤善郎（あい皮ふ科アレルギー科） 大松華子（国立病院機構相模原病院） 高橋一夫（国際医療福祉大学熱海病院）
(6) 千葉東部地区 日時：平成 30 年 3 月 4 日（日） 場所：国保旭中央病院 3F しおさいホール 参加人数：50 名	市民公開講座「アレルギー・アトピーの克服に向けて」 開会の挨拶：岩本逸夫（国保旭中央病院アレルギー・リウマチセンター） 第 1 部講演： 司会：平栗雅樹（成田赤十字病院リウマチ・アレルギー内科） 演者：太田 康（東邦大学医療センター佐倉病院耳鼻科） 「アレルギー性鼻炎とその関連疾患」 第 2 部講演： 司会：鳥居敏明（鳥居内科医院） 講演：玉地智宏（千葉大学医学部附属病院アレルギー膠原病内科） 「成人喘息の治療ー正しい吸入療法の重要性ー」 第 3 部講演： 司会：本多昭仁（国保旭中央病院小児科） 講演：松山 剛（ユーカリが丘アレルギーこどもクリニック） 「食べる？食べない？食物アレルギーの最新情報」 閉会の挨拶：江波戸久元（旭匠瑛医師会）

実 施 事 業	概 要
(7) 千葉南総地区 日時：平成 29 年 3 月 5 日（日） 場所：千葉労災看護専門学校講堂 参加人数：35 名 (8) 山梨地区 日時：平成 30 年 3 月 10 日（土） 場所：イオンモール甲府昭和 参加人数：73 名 (9) 東京城北・多摩地区 日時：平成 30 年 3 月 24 日（土） 場所：帝京大学本部棟 4F 会議室 1 参加人数：15 名	アレルギー週間市民公開講座「アレルギーとどう付き合うか」 開会挨拶：河野陽一（千葉ろうさい病院） 第 1 部：講演 座長：星岡 明（千葉県こども病院） 徳政直起（徳政内科クリニック） 講演 1：廣瀬晃一（国際医療福祉大学リウマチ・膠原病内科） 「さようなら、喘息症状ー喘息を知り、うまく付き合おうー」 講演 2：有馬孝恭（君津中央病院小児科） 「こどもの食物アレルギー」 閉会挨拶：西牟田敏之（千葉県医師会） 山梨アレルギー市民公開講座 ー 2018 年市民公開講座 in イオンモール甲府昭和ー 司会：増山敬祐（山梨大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科） 講演 1：上條 篤（山梨大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科） 「スギ花粉症」 講演 2：池田久剛（山梨厚生病院小児科） 「食物アレルギー」 講演 3：星野佑貴（山梨大学医学部循環器内科、呼吸器内科） 「気管支喘息」 公開質問コーナー：あなたの質問に答えます アレルギー週間東京城北・多摩地区市民公開講座 「アレルギーの克服に向けて」 司会進行：長瀬洋之（帝京大学医学部呼吸器・アレルギー内科） 講演 1：三村達哉（帝京大学医学部眼科学講座） 「花粉症だけじゃない！黄砂と PM2.5 で悪化するアレルギー性結膜炎」 講演 2：山口正雄（帝京大学医学部呼吸器・アレルギー内科） 「新たな治療が加わった気管支ぜん息診療」 自由質問の時間
Ⅱ. 定例会議 日時：平成 29 年 12 月 5 日（火） 場所：KKR ホテル東京 10F 葵	平成 29 年度第 1 回関東支部評議員会

実 施 事 業	概 要
I. 研究会事業 (1) 第 14 回岐阜小児血液免疫アレルギー難治疾患研究会（後援） 日時：平成 29 年 6 月 27 日（火） 場所：岐阜グランドホテル本館 2F 孔雀の間 参加人数：28 名 (2) 第 19 回名古屋呼吸器研究会（後援） 日時：平成 29 年 6 月 28 日（水） 場所：ウィングあいち 12F 参加人数：64 名 (3) 第 10 回岐阜免疫・感染・川崎病研究会（後援） 日時：平成 29 年 7 月 20 日（木） 場所：岐阜グランドホテル東館 2F 鳳凰の間 参加人数：52 名 (4) 第 61 回東海喘息研究会（後援） 日時：平成 29 年 9 月 20 日（水） 場所：メルパルク名古屋 3F シリウス 参加人数：49 名	一般演題： 座長：篠田邦大（岐阜市民病院小児科） 1. 安江志保ほか（岐阜大学医学部附属病院小児科） 「急性脾炎と大量胸水を認めたリンパ管腫症について」 2. 遠渡紗緒理ほか（岐阜市民病院小児科・小児血液疾患センター） 「当科においてニボルマブを使用した再発難治症例について」 特別講演： 座長：深尾敏幸（岐阜大学大学院医学系研究科小児病態学） 講師：平山雅浩（三重大学大学院医学系研究科小児科学） 「小児血液腫瘍における治療の進歩について」 開会の辞：長谷川好規（名古屋大学大学院医学系研究科呼吸器内科学） 特別講演 1： 座長：川部 勤（名古屋大学大学院医学系研究科医療技術学専攻） 演者：浅野浩一郎（東海大学医学部内科学系呼吸器内科学） 「重症喘息の病型と病態」 特別講演 2： 座長：坂本龍雄（中京大学スポーツ科学部スポーツ健康科学科） 演者：池田政憲（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科小児急性疾患学講座） 「小児喘息の治療管理と疫学研究」 閉会の辞：伊藤浩明（あいち小児保健医療総合センター） 一般演題： 座長：大西秀典（岐阜大学大学院医学系研究科小児病態学） 1. 門脇朋範ほか（岐阜大学医学部附属病院小児科） 「川崎病と鑑別を要した A20 ハプロ不全症の 1 乳児例」 2. 松隈英治ほか（岐阜県総合医療センター） 「急性腎傷害を併発した <i>Yersinia pseudotuberculosis</i> 感染症の 1 例」 3. 矢嶋茂裕ほか（矢嶋小児科小児循環器クリニック） 「CRP 高値を考える」 特別講演 座長：深尾敏幸（岐阜大学大学院医学系研究科小児病態学） 講師：岩田直美（あいち小児保健医療総合センター感染症科） 「小児の自己免疫疾患について」 教育講演： 座長：廣瀬正裕（藤田保健衛生大学医学部呼吸器内科学Ⅱ講座） 演者：桑原和伸（藤田保健衛生大学医学部呼吸器内科学Ⅱ講座） 「難治性喘息におけるアスペルギルスとの関与」 特別講演： 座長：堀口高彦（藤田保健衛生大学医学部呼吸器内科学Ⅱ講座） 講師：山口正雄（帝京大学医学部内科学講座呼吸器・アレルギー学） 「気管支喘息および背景にあるⅠ型アレルギーへの最新アプローチ」

実 施 事 業	概 要
(5) 第2回岐阜県アレルギー免疫療法研究会（後援） 日時：平成29年9月24日（日） 場所：OKB ふれあい会館 参加人数：76名	開会の辞：松原茂規（松原耳鼻いんこう科医院） 一般演題： 座長：寺本貴英（寺本こどもクリニック） 演者：金子英雄（独立行政法人国立病院機構長良医療センター小児科臨床研究部） 「園と学校におけるアレルギー生活管理指導表について」 特別講演1： 座長：渡邊 篤（わたなべ内科クリニック） 演者：新実彰男（名古屋市立大学大学院医学研究科呼吸器・免疫アレルギー内科学分野） 「One Airway, One Disease－鼻炎・副鼻腔炎と喘息－」 特別講演2： 座長：松原茂規（松原耳鼻いんこう科医院） 演者：藤枝重治（福井大学医学部感覚運動医学講座耳鼻咽喉科・頭頸部外科学） 「口腔アレルギー症候群と舌下免疫療法」
(6) 第44回東海花粉症研究会（後援） 日時：平成29年12月9日（土） 場所：名古屋ダイヤビルディング2号館 2F 222 会議室 参加人数：41名	テーマ演題： 司会：鈴木元彦（名古屋市立大学 耳鼻咽喉科） 1. 湯田厚司（ゆたクリニック） 「三重県における2017年スギ・ヒノキ花粉飛散結果と2018年スギ花粉飛散予測」 2. 伊藤由紀子ほか（NHO 三重中央医療センター耳鼻咽喉科ほか） 「三重県津市久居地区でのスギ、ヒノキ型花粉の2018年予測と2017年飛散結果について」 3. 宇佐神篤（うさみクリニックほか） 「浜松市におけるスギ型・ヒノキ型花粉の2017年飛散結果と2018年予測」 4. 水田啓介ほか（岐阜県耳鼻咽喉科花粉情報システム） 「岐阜県における2017年のスギ・ヒノキ科花粉飛散結果と2018年のスギ・ヒノキ科飛散予測」 5. 都築秀明（耳鼻咽喉科みやこクリニック） 「愛知県知多郡東浦町におけるスギ花粉の2017年飛散結果と2018年飛散予測」 6. 尾崎慎哉ほか（名古屋市立大学耳鼻咽喉科ほか） 「愛知県における2017年スギ・ヒノキ科花粉飛散結果と2018年スギ・ヒノキ科飛散予測」 7. 堀部兼孝ほか（藤田保健衛生大学耳鼻咽喉科学教室） 「2017年スギ・ヒノキ科花粉飛散結果および2018年のスギ・ヒノキ科花粉飛散予測について」 8. 小林英臣ほか（一般財団法人日本気象協会中部支社） 「東海3県におけるスギ・ヒノキ科花粉の2017年飛散結果と2018年飛散予測」 一般演題： 司会：伊藤博隆（いとうひろたか耳鼻咽喉科・アレルギー科） 1. 横田 誠（豊田厚生病院耳鼻咽喉科ほか） 「IL-35 サイトカインによるアレルギー性鼻炎の制御」 特別演題： 座長：近藤康人（藤田保健衛生大学坂文種報徳會病院小児科） 講師：内藤健晴（藤田保健衛生大学耳鼻咽喉科・気管食道科） 「花粉症に関する研究の進歩」

実 施 事 業	概 要
(7) 室内環境とアレルギーに関する講演会 (共催) 日時：平成30年2月12日(月) 場所：名古屋大学医学部大幸キャンパス 東館大講義室 参加人数：59名 (8) 第62回東海喘息研究会(後援) 日時：平成30年3月15日(木) 場所：メルパルク名古屋2F羽衣 参加人数：30名	テーマ：「ダニアレルギーから子どもを守るための最新テクノロジー～免疫療法と室内アレルゲン清浄化の最新テクノロジー～」 開会挨拶：坂本龍雄(認定特定非営利活動法人アレルギー支援ネットワーク) 共催挨拶：川部 勤(公益社団法人日本アレルギー協会東海支部) 座長：坂本龍雄 ●ダニアレルギー治療管理のおさえどころ 1. 伊藤浩明(あいち小児保健医療総合センター) 「ダニアレルギー：環境整備の歴史と現状」 2. 高里良宏(あいち小児保健医療総合センターアレルギー科兼総合診療科) 「ダニ・花粉アレルギー：アレルゲン免疫療法への期待」 ●室内アレルゲン清浄化の最新テクノロジー 座長：伊藤浩明 1. 谷内邦治(ダイキン工業株式会社) 「空気でもっと豊かな生活を～アレルゲンを除去し、家族みんなが快適にすごせる空間作りに貢献したい～」 2. 齋藤英史(株式会社サンゲツ) 「インテリアでできるアレルギー対策～アレルギー性鼻炎から解放され、快適で生産性向上に繋がる空間作りへ～」 3. 岡 邦彦(帝人フロンティアグループ(株)テクセット) 「寝具を考えることは、健康を考えること～アレルギーを引き起こす物質から、家族の健康を守り、快適な睡眠を届けたい」 教育講演： 座長：馬場研二(愛知医科大学メディカルクリニック) 演者：伊藤 理(愛知医科大学医学部呼吸器・アレルギー内科) 「気道リモデリングにおける気道平滑筋の役割」 特別講演： 座長：山口悦郎(愛知医科大学呼吸器・アレルギー内科) 講師：松元幸一郎(九州大学大学院医学研究院附属胸部疾患研究施設) 「ICS/LABA 再考：感染による喘息増悪における意義を中心に」
II. 啓発活動事業 第24回アレルギー週間 (1) 三重県 日時：平成30年2月17日(土) 場所：三重大学医学部臨床第2講義室 参加人数：22名	アレルギー週間市民公開講座2018 講演1： 講師：小林 哲(三重大学医学部附属病院呼吸器内科) 「成人気管支ぜん息のお話」 講演2： 講師：水谷 仁(三重大学名誉教授皮膚科) 「やさしく治そうアトピー性皮膚炎」

実 施 事 業	概 要
(2) 愛知県 日時：平成 30 年 2 月 17 日（土） 場所：名古屋大学大幸キャンパス東館 4F 大講義室 参加人数：第 1 部 25 名、第 2 部 16 名 (3) 岐阜県 1 日時：平成 30 年 2 月 20 日（火） 場所：岐阜大学医学部附属病院 1F 多目的ホール 参加人数：33 名 (4) 岐阜県 2 日時：平成 30 年 2 月 24 日（土） 場所：国立病院機構長良医療センター リハビリ・療育訓練等 3F 地域医療連携会議室 参加人数：41 名 (5) 静岡県 日時：平成 30 年 3 月 3 日（土） 場所：浜北文化センター大会議室 参加人数：83 名	アレルギー週間市民公開講座・相談会 2018「アレルギー疾患と上手に付き合うヒント」 開会挨拶：川部 勤（日本アレルギー協会東海支部） 第 1 部：講演 座長：川部 勤（名古屋大学大学院医学系研究科病態解析学講座） 講演 1： 講師：二村昌樹（国立病院機構名古屋医療センター小児科 / アレルギー科） 「食物アレルギーの発症予防と治療」 講演 2： 講師：堀口高彦（藤田保健衛生大学医学部呼吸器内科学 II） 「上手な喘息吸入療法」 第 2 部：相談会 司会：川部 勤（名古屋大学大学院医学系研究科病態解析学講座） 相談医：二村昌樹（国立病院機構名古屋医療センター小児科 / アレルギー科） 堀口高彦（藤田保健衛生大学医学部呼吸器内科学 II） 閉会挨拶：川部 勤（日本アレルギー協会東海支部） アレルギー週間講演会と相談会 挨拶：深尾敏幸（岐阜大学大学院医学系研究科小児病態学） 講演：川本典生（岐阜大学大学院医学系研究科小児病態学） 「こどもの食物アレルギー 新しくわかってきたこと」 質疑応答・健康相談 アレルギー週間市民公開講座「アレルギーの深イイはなし」 講演 1： 講師：松野祥彦（国立病院機構長良医療センター呼吸器内科） 「成人の気管支喘息」 講演 2： 講師：安田和誠（国立病院機構長良医療センター薬剤部） 「気管支喘息の薬」 講演 3： 講師：金子英雄（国立病院機構長良医療センター臨床研究部） 「鶏卵アレルギー発症予防に関する提言」 第 24 回アレルギー週間市民公開講座 講演 1： 講師：西田光宏（浜松医療センター小児科） 「安全に食べて、早くよくなる小児の食物アレルギーの食事療法」 講演 2： 講師：大場久乃（国立病院機構天竜病院呼吸器・アレルギー科） 「増加する大人の食物アレルギー―新しくわかってきたこと―」 相談会：アレルギーよろず相談 相談医：国立病院機構天竜病院呼吸器・アレルギー科のアレルギー専門医 3 名
Ⅲ. 支部幹部・県代表者会議 日時：平成 29 年 12 月 8 日（金） 場所：名古屋マリオットアソシアホテル 17F	東海支部運営に関して ①平成 28 年度収支報告と平成 29 年度状況 ②第 24 回アレルギー週間啓発活動事業 2018 計画 ③平成 30 年 4 月支部選挙、選挙管理委員会について ④共催・後援申請の対応と本部申請について

実 施 事 業	概 要
I. 研究会事業 (1) 第38回富山免疫アレルギー研究会(後援) 日時：平成29年6月8日(木) 場所：富山県民会館 参加者数：18名 (2) 第4回福井アレルギー疾患研究会(後援) 日時：平成29年9月14日(木) 場所：福井商工会議所 参加人数：49名 (3) 第44回北陸アレルギー研究会(共催) 日時：平成29年12月2日(土) 場所：ANA ホリデイイン金沢スカイ 参加人数：40名	座長：足立雄一（富山大学小児科） 一般演題1：吉久陽子（富山大学皮膚科） 「アトピー性皮膚炎患者の表皮角質中のD-セリン解析」 一般演題2：宮腰晃央（富山大学眼科） 「難治性アレルギー性結膜炎をみたら」 一般演題3：伊藤靖典（富山大学小児科） 「気管支喘息児の呼気一酸化窒素濃度（FeNO）にあたる因子の検討」 一般演題4：伊東伸祐（富山大学耳鼻咽喉科） 「当科におけるスギ花粉症に対する舌下免疫療法の使用経験」 特別講演 座長：足立雄一（富山大学小児科） 講師：下条直樹（千葉大学小児科） 「乳児期のアレルギー発症と腸内環境：細菌叢と母乳中免疫調節物質」 特別講演Ⅰ 日本耳鼻咽喉科学会専門医領域別講習 座長：藤枝重治（福井大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科） 講師：米倉修二（千葉大学医学部附属病院耳鼻咽喉・頭頸部外科） 「アレルギー性鼻炎の臨床研究について」 特別講演Ⅱ 司会：大嶋勇成（福井大学小児科学） 講師：荒川浩一（群馬大学大学院医学系研究科小児科学分野） 「小児気管支喘息治療・管理ガイドライン2017の改訂ポイント」 特別講演 座長：原 丈介（金沢大学呼吸器内科） 講師：権 寧博（日本大学呼吸器内科） 「気管支喘息の病態と治療：最近の話題」 一般演題1：山村健太（金沢大学呼吸器内科） 「重症気管支喘息患者におけるカプサイシン咳感受性の検討」 一般演題2：清水 颯（城北病院内科） 「ヌーカラ（メポリツマブ）注の使用経験」 一般演題3：板沢寿子（富山大学小児科） 「マウスB細胞におけるMyd88シグナル依存性IgEクラススイッチの役割」 一般演題4：宮島沙織（石川県立中央病院消化器内科） 「スターチ腹膜炎が疑われた術後の難治性腹痛の一例」 一般演題5：伊藤尚弘（福井大学小児科） 「皮膚への介入が経皮感作による食物アレルギーの症状誘発に及ぼす影響」

実 施 事 業	概 要
Ⅱ. 啓発活動事業 第 24 回アレルギー週間 (1) 富山県 日時：平成 30 年 2 月 18 日（日） 場所：富山大学附属病院 総合臨床教育センター 参加人数：43 名 (2) 福井県 日時：平成 30 年 2 月 21 日（水） 場所：福井大学医学部附属病院外来ホール 参加人数：18 名 (3) 福井県 日時：平成 30 年 2 月 23 日（金） 場所：福井大学医学部附属病院 相談件数：4 件 (4) 石川県 日時：平成 30 年 2 月 24 日（土） 場所：金沢大学附属病院宝ホール 参加人数：30 名	第 24 回アレルギー週間記念行事アレルギー疾患講演会と相談会 〔講演会〕 中川 肇（富山大学耳鼻咽喉科・経営企画情報部） 「アレルギー性鼻炎と向き合うー最近の話題ー」 岡澤成祐（富山大学第一内科） 「より良い気管支喘息のコントロールに向けて知っておきたいこと」 伊藤靖典（富山大学小児科） 「食物アレルギーとのつきあい方ー予防と治療についてー」 牧野輝彦（富山大学皮膚科） 「アトピー性皮膚炎ー最近の話題ー」 〔個別相談会〕 富山大学各診療科医師による個別相談会 小児アレルギーエデュケーターによるアレルギー教室 「つるつるお肌を作ろう！～スキンケアと保湿剤の塗り方～」 2018 アレルギー週間・福井アレルギー電話相談 ・アレルギー性鼻炎・花粉症について（耳鼻咽喉科） ・成人の気管支喘息について（呼吸器内科） ・アトピー性皮膚炎について（皮膚科） ・小児の喘息・アトピー性皮膚炎・食物アレルギー（小児科） 第 24 回アレルギー疾患の講演と相談会 〔講演会〕 吉村 紫（金沢大学皮膚科） 「アトピー性皮膚炎について」 白橋徹志郎（金沢大学小児科） 「食物アレルギーについて」 輪島良太郎（金沢大学眼科） 「アレルギー性結膜炎について」 上野貴雄（金沢大学耳鼻咽喉科） 「アレルギー性鼻炎について」 山村健太（金沢大学呼吸器内科） 「成人気管支喘息について」 〔個別相談会〕 各科専門医による個別相談

実 施 事 業	概 要
I. 研究助成事業 自由課題研究助成 マイボーム腺関連炎症疾患の病態の解明と治療法に関わる研究	木下 茂（京都府立医科大学感覚器未来医療学） 研究期間：平成 29 年 7 月～31 年 3 月
II. 研究会事業 (1) 第 17 回小児科医のための喘息治療フォーラム（共催） 日時：平成 29 年 6 月 3 日（土） 場所：MSD（株）大阪事務所 7F セミナールーム 参加人数：72 名 (2) 第 18 回京阪神小児・成人アレルギーフォーラム（共催） 日時：平成 29 年 7 月 29 日（土） 場所：新阪急ホテル 参加人数：82 名 (3) 第 6 回関西鼻科臨床懇話会（共催） 日時：平成 29 年 9 月 2 日（土） 場所：ホテルグランヴィア大阪 参加人数：64 名	総合司会：井上壽茂（一般財団法人住友病院小児科） 座長：岡本奈美（大阪医科大学小児科） 一般演題 1：室谷貴弘（大阪はびきの医療センター小児科） 「喘息ガイドラインを医師としてどう活用しているか」 一般演題 2：林奈津子（済生会中津病院小児アレルギーエデュケーター） 「喘息ガイドラインを看護師としてどう活用しているか」 テーマ：「ガイドラインとエビデンスに基づいた喘息治療」 特別講演： 座長：南部光彦（なんぶ小児科アレルギー科） 演者：二村昌樹（名古屋医療センター小児科） 「ガイドラインとエビデンスを活かした喘息治療」 総合討論 司会：亀田 誠（大阪はびきの医療センター小児科） 吉田 晃（日本赤十字社和歌山医療センター小児科） コメンテーター 二村昌樹、岡本奈美、室谷貴弘、林奈津子、南部光彦 テーマ「免疫療法～小児と成人における免疫療法の相似と相違」 総合司会：大田和美（おたこども・アレルギークリニック） 座長：村田卓士（むらた小児科） 演題 1：副島和彦（関西医科大学附属病院小児科） 「小児における経口免疫療法について」 座長：村田卓士（むらた小児科） 演題 2：森田恭平（大阪赤十字病院呼吸器内科） 「喘息合併・非合併スギ花粉症に対する舌下免疫療法～地域連携の取り組みから、未来の喘息治療を見据えて～」 座長：細井慶太（市立伊丹病院呼吸器内科） 特別講演：末廣 豊（大阪府済生会中津病院小児科、免疫・アレルギーセンター大阪乳児院） 総合討論：細井慶太（市立伊丹病院呼吸器内科） 「小児アレルギー疾患は治せるか？」 司会：岩井 大（関西医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座） 座長：川村繁樹（医療法人川村医院川村耳鼻咽喉科クリニック） 特別講演：朝子幹也（関西医科大学総合医療センター耳鼻咽喉科・頭頸部外科） 「慢性副鼻腔炎への副鼻腔内視鏡手術について」 座長：岩井 大（関西医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座） 領域講習：後藤 穰（日本医科大学多摩永山病院耳鼻咽喉科） 「アレルギー性鼻炎治療の新展開」 まとめ：中村晶彦（医療法人郷人会中村耳鼻咽喉科）

実 施 事 業	概 要
(4) 第 26 回南大阪小児アレルギーカンファレンス (SOPAC) (共催) 日時：平成 29 年 10 月 19 日 (木) 場所：LIC 羽曳野大会議室 参加人数：17 名	司会：堀内康生 (ほりうちクリニック) 講演 1：西村龍夫 (涼楓会にしむら小児科) 「ステロイド忌避の乳児に対し食物早期少量投与を行った 1 例」 講演 2：村山菊野、村山史秀 (村山小児科) 「乳幼児期の喘息児の鼻汁中好酸球は、喘息の予後因子の一つになりうる」 講演 3：関田 恵 (大阪はびきの医療センター看護師、PAE) 「アトピー性皮膚炎の成人期以降に向けての対応」 ミニレクチャー：井庭憲人 (大阪はびきの医療センター皮膚科) 「アトピー性皮膚炎専門病院研修で学んだこと」 まとめ：亀田 誠 (大阪はびきの医療センター小児科)
(5) 第 5 回和歌山アレルギー気道疾患研究会 (共催) 日時：平成 29 年 12 月 14 日 (木) 場所：ホテルグランヴィア和歌山 参加人数：26 名	座長：池田浩己 (池田耳鼻いんこう科) 講演 1：太田伸男 (東北医科薬科大学耳鼻咽喉科学) 「耳鼻咽喉科免疫関連疾患のパラダイムシフト～鼻アレルギーを中心に～」 座長：南方良章 (独立行政法人国立病院機構和歌山病院) 講演 2：岩永賢司 (近畿大学医学部内科学呼吸器・アレルギー内科部門)
(6) 第 60 回アレルギー Q&A 研究会 (共催) 日時：平成 30 年 1 月 20 日 (土) 場所：大阪証券取引所ビル 3F 北浜フォーラム ABC ホール 参加人数：63 名	司会：住本真一 (大阪赤十字病院小児科) 岡村隆行 (堺市立総合医療センター小児科) Part 1：講演 中 篤子 (畑小児科) 「一般小児科開業医が診る呼吸器疾患—より適切なプライマリ・ケアを目指して—」 田中裕也 (地方独立行政法人神戸市民病院機構神戸市立医療センター中央市民病院小児科) 「小児こそ環境アレルギー免疫療法を。2012 年からの経験を通じて」 特別講演：川島佳代子 (地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪はびきの医療センター耳鼻咽喉科) 「免疫療法の現状と課題」

実 施 事 業	概 要
III. 講演会・講習会事業 (1) 第 79 回臨床アレルギー研究会（関西） （共催） 日時：平成 29 年 7 月 15 日（土） 場所：TKP 心斎橋駅前カンファレンスセンター 参加人数：108 名 (2) 南大阪呼吸器疾患学術講演会（共催） 日時：平成 29 年 6 月 3 日（土） 場所：シェラトン都ホテル大阪 参加人数：43 名	セッション 1： 座長：山本 傑（大阪警察病院呼吸器内科） 1) 有馬智之ほか（近畿大学医学部小児科学教室） 「駄菓子摂取後にアナフィラキシーを呈したエリスリトールアレルギーの 10 歳女児例」 2) 平口雪子ほか（大阪府済生会中津病院小児科、免疫・アレルギーセンター） 「昆布を原料とする子宮頸管拡張器（ラミナリア桿）によるアナフィラキシーの一例」 3) 室谷貴弘ほか（大阪はびきの医療センター小児科） 「当院における固ゆで卵黄負荷試験のまとめ－負荷方法変更前後での比較－」 4) 中井陽子ほか（小松病院小児科） 「トマトが原因と考えられた食物依存性運動誘発アナフィラキシーを呈した PFAS（花粉果物アレルギー症候群）の 2 症例」 5) 梅澤佳乃子ほか（神戸大学大学院医学研究科呼吸器内科学） 「兵庫県薬局に対する喘息吸入薬の吸入指導に関するアンケート調査」 セッション 2： 座長：朝子幹也（関西医科大学総合医療センター耳鼻咽喉科・頭頸部外科） 6) 野田成美ほか（大阪警察病院呼吸器内科） 「後天性免疫不全に伴い、肺クリプトコッカス症、サイトメガロウイルス肺炎、ニューモシスチス肺炎を併発した 1 例」 7) 井庭憲人ほか（大阪はびきの医療センター皮膚科） 「ツ反により壊死性潰瘍を形成した BCG 疹の 1 例」 8) 乾 崇樹ほか（大阪医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科） 「好酸球性副鼻腔炎における、呼気中 NO 値に対する ESS の影響」 9) 佐野安希子ほか（近畿大学医学部呼吸器・アレルギー内科） 「気管支サーモプラスティの治療効果予測因子に関する検討」 10) 宇都宮敏生ほか（関西医科大学総合医療センター耳鼻咽喉科・頭頸部外科） 「当科におけるダニ免疫療法導入の現況」 座長：井上徳浩（国立病院機構大阪南医療センター） 特別講演：大矢幸弘（国立成育医療研究センター生体防御系内科アレルギー科） 「古典的心身症としてのアレルギー疾患からエビデンスに基づくアレルギー疾患治療へ」 総合座長：東田有智（近畿大学医学部附属病院） 特別講演 1：堀口高彦（藤田保健衛生大学医学部呼吸器内科学 II 講座） 「COPD 治療に関する話題」 特別講演 2：玉置 淳（東京女子医科大学医学部内科学第一講座） 「喘息治療における抗コリン薬の役割」

実 施 事 業	概 要
(3) 第 80 回臨床アレルギー研究会 (関西) (共催) 日時：平成 29 年 11 月 4 日 (土) 場所：TKP ガーデンシティ PREMIUM 心斎橋 参加人数：77 名	セッション 1： 座長：平口雪子 (大阪府済生会中津病院小児科、免疫・アレルギーセンター) 1) 吉野翔子ほか (大阪府済生会中津病院小児科、免疫・アレルギーセンター) 「乳糖水和物が原因と考えられる日本脳炎ワクチン初回接種によるアナフィラキシーの 3 歳男児例」 2) 喜多瑛世ほか (関西医科大学) 「お好み焼き摂食によるアナフィラキシー症状を呈したダニアレルギーの 1 例」 3) 白波瀬賢ほか (近畿大学医学部附属病院呼吸器・アレルギー内科) 「高齢で食物依存性運動誘発アナフィラキシーと診断した 1 症例」 4) 濱田匡章ほか (八尾市立病院小児科) 「標準化ダニ抗原急速皮下免疫療法における増量法、疼痛緩和の検討」 セッション 2： 座長：松本久子 (京都大学大学院医学研究科呼吸器内科学) 5) 藤本 雷ほか (大阪はびきの医療センター) 「アトピー性皮膚炎治療における Long term control “長期間良い状態ですごすこと” に関する患者の意識調査 国際的調査からみる相違点」 6) 吉川和也ほか (近畿大学医学部附属病院呼吸器・アレルギー内科) 「アスピリン喘息と非アスピリン喘息の FEV1 経年変化の比較検討」 7) 森本千絵ほか (京都大学医学部附属病院呼吸器内科) 「喘息・COPD で加療中、好酸球増多を伴う感染性肺嚢胞で発症した肺アスペルギローマの一例」 8) 生田昌子ほか (大阪警察病院呼吸器科) 「気管支鏡検査によって免疫チェックポイント阻害剤による薬剤性肺障害を診断した 2 症例」 座長：片岡葉子 (大阪はびきの医療センター皮膚科) 特別講演：出原賢治 (国立大学法人佐賀大学医学部分子生命科学講座分子医化学分野) 「アレルギー疾患とペリオスチン-バイオマーカーとしてのペリオスチンの実用化はどこまで進んだか」
IV. 啓発活動事業 1. 第 24 回アレルギー週間 (1) 第 24 回アレルギー週間市民公開講座 日時：平成 30 年 2 月 4 日 (日) 場所：和歌山県民文化会館 参加人数：38 名	テーマ「アトピー性皮膚炎・花粉症でお悩みの方へ」 総合司会：吉田 晃 (日本赤十字社和歌山医療センター小児科部) 第 1 部：アトピー性皮膚炎 上出康二 (上出皮膚科クリニック) 「アトピーにならないために」 第 2 部：アレルギー性鼻炎 嶽 良博 (医療法人きさらぎ会だけクリニック耳鼻咽喉科・アレルギー科) 「アレルギー性鼻炎・花粉症の治療～主に舌下免疫療法を中心に～」

実 施 事 業	概 要
(2) 第 14 回滋賀アレルギーフォーラム 日時：平成 30 年 2 月 18 日（日） 場所：滋賀県立県民交流センター 参加人数：110 名	テーマ「アレルギー性鼻炎と喘息などの症状を改善するために！」 司会：野々村和男（守山市民病院小児科） 第 1 部：神前英明（滋賀医科大学耳鼻咽喉科） 「アレルギー性鼻炎の最近の話題～免疫療法を中心に」 第 2 部：山口将史（滋賀医科大学呼吸循環器内科） 「大人の長引く咳～喘息と COPD のお話～」 第 3 部：野々村和男（守山市民病院小児科） 「子どもの喘息と鼻炎への対応について」
(3) 第 24 回アレルギー週間市民公開講座 日時：平成 30 年 2 月 25 日（日） 場所：兵庫県民会館 参加人数：100 名	テーマ「治療について考えよう」 挨拶・総合司会：西村善博（神戸大学医学部附属病院呼吸器内科） 第 1 部：中島健雄（医療法人社団健保会なかじま内科） 「長引く「せき」からの早期解放を目指して！～せき喘息などの原因の見極めが重要です～」 第 2 部：高岡有理（大阪はびきの医療センター小児科） 「食物アレルギーについて考えよう」 しつもん（Q&A）コーナー
(4) 第 24 回「アレルギー週間」市民公開講座 in 大阪 日時：平成 30 年 3 月 11 日（日） 場所：AP 大阪淀屋橋 参加人数：110 名	テーマ「アレルギー疾患 家庭での対応 食物アレルギー・喘息」 司会：東田有智（日本アレルギー協会関西支部） 第 1 部：食物アレルギー 西田京子（地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪はびきの医療センター栄養管理室） 「その除去 本当に必要ですか？」 第 2 部：喘息 佐野博幸（近畿大学医学部呼吸器・アレルギー内科） 「知って得する進歩した喘息治療と今後への期待」 第 3 部：食物アレルギー 千貫祐子（島根大学医学部皮膚科学講座） 「家庭でできる食物アレルギーの予防法・対処法」 第 4 部：Q&A コーナー「事前にいただいたご質問にお答えします」
(5) アレルギー週間市民公開講座 in 京都 日時：平成 30 年 3 月 18 日（日） 場所：メルパルク京都 参加人数：68 名	テーマ「呼吸器・皮膚のアレルギーについてもっと知ろう！」 ～あなたはアレルギーと上手く向き合っていますか～ 司会：松本久子（京都大学医学部附属病院呼吸器内科） 第 1 部：吉村千恵（大阪赤十字病院呼吸器内科） 「気道のアレルギー疾患－「ぜんそく」への対策－」 第 2 部：本田哲也（京都大学医学部附属病院皮膚科） 「アトピー性皮膚炎の新しい治療展開」
(6) 第 8 回市民公開講座 in 奈良 日時：平成 30 年 3 月 25 日（日） 場所：奈良商工会議所 参加人数：48 名	テーマ「アレルギーの克服に向けて」 開催挨拶・司会進行：村木正人（近畿大学医学部奈良病院呼吸器・アレルギー内科） 司会：村木正人（近畿大学医学部奈良病院呼吸器・アレルギー内科） 第 1 部：岡上雄介（天理よろず相談所病院耳鼻咽喉科） 「アレルギー性鼻炎の診断と当科での治療指針」 司会：南部光彦（なんぶ小児科アレルギー科） 第 2 部：清益功浩（大和高田市立病院小児科） 「ぜん息っていわれた！子どものぜん息って何？ 治るの？」 第 3 部：Q&A コーナー「事前にいただいたご質問にお答えします」

実 施 事 業	概 要
2. 市民向け (1) 大阪狭山アレルギー疾患講演会（後援） 日時：平成30年1月20日（土） 場所：独立行政法人国立病院機構 大阪南医療センター 2F 講堂 参加人数：170 名 (2) 大阪府アレルギー疾患講演会（後援） 日時：平成30年3月25日（日） 場所：大阪東京海上日動ビルディング 2F 大会議室 参加人数：170 名 (3) 神戸市保健福祉局保健所市民向けアレルギー講演会（後援） 神戸市保健福祉局主催 日時：平成30年3月25日（日） 場所：三宮研修センター 参加人数：29 名	第1部： 講演1：竹村 豊（近畿大学医学部附属病院小児科） 「赤ちゃんから思春期までできるスキンケアと食物アレルギー対策」 講演2：担当保健師（大阪狭山市保健センター） 「スキンケアポイントと実演」 講演3：大矢幸弘（国立成育医療研究センター生体防御系内科部アレルギー科） 「こどもがわかるアトピー性皮膚炎と食物アレルギーの予防・管理・治療」（対話形式） 第2部： 講師：竹村 豊（近畿大学医学部附属病院小児科） 担当保健師（大阪狭山市保健センター） 井上徳浩（独立行政法人国立病院機構大阪南医療センター小児科） 「大阪狭山市の取り組みについて」 講師：大矢幸弘（国立成育医療研究センター生体防御系内科部アレルギー科） 「大阪狭山市の取り組みについての懇談」 第3部： 講師：園部まり子（NPO 法人アレルギーを考える母の会） 「みんなでアレルギーの友だちを支えよう」活動現場からの報告 座長：田中敏郎（地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪はびきの医療センター） 講演1：亀田 誠（地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪はびきの医療センター小児科） 「分かって安心、食物アレルギーのA to Z」 講演2：片岡葉子（地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪はびきの医療センター皮膚科） 「重症アトピー性皮膚炎の治療－新しい治療の考え方、新しい治療薬－」 講演3：川島佳代子（地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪はびきの医療センター耳鼻咽喉科） 「花粉症シーズンを快適に過ごすために」 総合討論：亀田 誠、片岡葉子、川島佳代子 「皆様からあらかじめいただいたご質問にお答えします」 講演：西村善博（神戸大学医学部附属病院呼吸器内科） 「ご存知ですか？ PM2.5 が及ぼすぜん息への影響」

実 施 事 業	概 要
3. 医師向け (1) 第 60 回気管支喘息勉強会（共催） 日時：平成 30 年 1 月 27 日（土） 場所：大阪ツイン 21MID タワー 参加人数：38 名 4. 一般向け (1) 喘息児童の自然に触れ合う野外教室（共催） 平成 29 年 7 月～平成 29 年 11 月 日帰り又は 2 泊 3 日の日程 年 2 回実施 (2) 栄養士のための大阪食物アレルギー研究会（共催） 日時：平成 29 年 8 月 8 日（火） 場所：大阪赤十字会館 参加人数：161 名	テーマ「喘息治療の患者教育」 司会：亀田 誠（大阪はびきの医療センター） 井上徳浩（大阪南医療センター） 講演 1：林奈津子（大阪府済生会中津病院小児アレルギーエデュケーター） 「カウンセリング技法を使った指導～気管支喘息患児の長期管理を目指して～」 講演 2：岡藤郁夫（神戸市立医療センター中央市民病院小児科） 「当院小児病棟での気管支喘息発作入院時の患者教育」 特別講演：成田雅美（国立成育医療センター生体防御系内科部アレルギー科） 「ガイドラインをふまえた個別化医療への挑戦～たぐさんの引き出しをもつ～」 主催：大阪はびきの医療センター 小児科 亀田 誠 第 1 回：平成 29 年 7 月 3 日 大阪はびきの医療センター周辺：参加児 26 名 第 2 回：平成 29 年 8 月 25 日～27 日 大阪府立青少年海洋センター：参加児 35 名 司会：小笠原睦（栄養士のための大阪食物アレルギー研究会） 講演：高増哲也（神奈川県立こども医療センターアレルギー科） 「食物アレルギー食べることの意味からとらえなおす」 質疑応答 オブザーバー 亀田 誠（大阪はびきの医療センター小児科） 西田京子（大阪はびきの医療センター栄養管理室）
V. その他（会議等） 第 7 回関西支部幹事会 日時：平成 29 年 6 月 28 日（水） 場所：ホテルグランヴィア大阪	主たる議題 1) アレルギー疾患対策基本法について 2) 共催事業について 3) 個人正会員の拡充について 4) 患者相談協力専門医等の拡充について 5) 関西支部ホームページリニューアルについて

中国支部（支部長 宗田 良）

（敬称略）

実 施 事 業	概 要
I. 研究会事業 医療従事者を対象の研究会 (1) 第 13 回中国・四国喘息研究フォーラム（後援） 日時：平成 29 年 8 月 26 日（土） 場所：ホテルグランヴィア岡山 4F フェニックス 参加人数：67 名	[特別講演Ⅰ] 座長：谷本 安（国立病院機構南岡山医療センター） 演者：松永和人（山口大学大学院医学系研究科呼吸器・感染症内科学講座） 「喘息の病態と治療 UPDATE」 [特別講演Ⅱ] 座長：宮原信明（岡山大学大学院保健学研究科） 演者：星野友昭（久留米大学医学部内科学講座呼吸器・神経・膠原病内科部門） 「サイトカインと喘息」

実 施 事 業	概 要
(2) 第 29 回中国・四国臨床アレルギー研究会 (共催) 日時：平成 29 年 9 月 3 日 (日) 場所：岡山国際交流センター 2F 国際会議場 参加人数：64 名 (3) 第 11 回岡山吸入療法研究会 (共催) 日時：平成 29 年 10 月 26 日 (木) 場所：ホテルグランヴィア岡山 3F クリスタル 参加人数：92 名	開会挨拶：長谷川俊史 (山口大学大学院医学系研究科医学専攻小児科学講座) [一般演題Ⅰ] 3 演題 座長：宗田 良 (国立病院機構南岡山医療センター) [一般演題Ⅱ] 4 演題 座長：長谷川真成 (山口県立総合医療センター小児科) [一般演題Ⅲ] 4 演題 座長：谷本 安 (国立病院機構南岡山医療センター) [一般演題Ⅳ] 4 演題 座長：池田政憲 (岡山大学大学院医歯薬学総合研究科小児急性疾患学講座) [特別話題] 座長：長谷川俊史 (山口大学大学院医学系研究科医学専攻小児科学講座) 演者：下条直樹 (千葉大学大学院医学研究院小児病態学、千葉大学医学部附属病院アレルギーセンター) 「小児のアレルゲン感作と気道アレルギーにおける免疫療法の位置付け」 閉会挨拶：長谷川俊史 (山口大学大学院医学系研究科医学専攻小児科学講座) 開会挨拶：木浦勝行 (岡山大学病院呼吸器・アレルギー内科) [特別講演 1] 座長：木村五郎 (国立病院機構南岡山医療センター) 演者：権 寧博 (日本大学医学部内科学系呼吸器内科学分野) 「気管支喘息治療における患者教育と地域連携の重要性」 [特別講演 2] 座長：宮原信明 (岡山大学大学院保健学研究科検査技術科学分野) 演者：相良博典 (昭和大学医学部内科学講座呼吸器・アレルギー内科学部門) 「喘息治療の新たな方向性と展望」 閉会挨拶：宗田 良 (国立病院機構南岡山医療センター)
II. 研修会事業 医療従事者を対象の研修会 (1) 薬剤師研修会 (共催) 日時：平成 29 年 9 月 3 日 (日) 場所：岡山国際交流センター 2F 国際会議場 受講者：35 名 (2) 薬剤師研修会 (共催) 日時：平成 30 年 2 月 25 日 (日) 場所：岡山国際交流センター 8F イベントホール 受講者：28 名	第 9 回吸入療法のための連携推進研修会 [講義] 司会：森 英樹 (岡山赤十字病院薬剤部) 講師：木村五郎 (国立病院機構南岡山医療センター) 「吸入指導の必要性和吸入療法の実践」 [吸入指導] 1 回目参加者 [ロールプレイ] 2 回目参加者 [修了証授与] 第 10 回吸入療法のための連携推進研修会 [講義] 「吸入指導の必要性和吸入療法の実践」 司会：森 英樹 (岡山赤十字病院薬剤部) 講師：谷本 安 (国立病院機構南岡山医療センター) [吸入指導] 1 回目参加者 [ロールプレイ] 2 回目参加者 [修了証授与]

実 施 事 業	概 要
Ⅲ. 講演会事業 医療従事者および一般市民を対象の講演会 公開講座 岡山アレルギーシンポジウム 2017 サマーセミナー（共催） 日時：平成 29 年 7 月 29 日（土） 場所：国立病院機構南岡山医療センター 大会議室 参加人数：約 98 名	テーマ「鼻炎・喘息の最新情報 2017- 気道アレルギーを考える -」 [Ⅰ 講演会] 演者：木村五郎（国立病院機構南岡山医療センター呼吸器・アレルギー内科） 「長引く咳と喘息」 演者：林 知子（国立病院機構南岡山医療センター小児科） 「こどものぜんそく～うまくつきあっていくために～」 演者：檜垣貴哉（岡山大学耳鼻咽喉・頭頸部外科学） 「アレルギー性鼻炎治療の最前線」 演者：児玉沙織（国立病院機構南岡山医療センター薬剤師） 「今日からできる吸入の実践」 演者：福場なつみ（国立病院機構南岡山医療センター栄養士） 「加工食品のアレルギー表示～まちがえて食べてしまわないために～」 演者：黒岡昌代（国立病院機構南岡山医療センター小児アレルギーエデュケーター） 「気道アレルギー 生活のなかでできること」 演者：川端宏輝（国立病院機構南岡山医療センターメディカルソーシャルワーカー） 「治療を続けるために～SW の立場から～」 [Ⅱ 討論会] ご来場の皆様と講師陣の Q&A 方式で討論会を行います。 [Ⅲ 個別相談] 講演会終了後、ご希望に応じて講師の先生方が個別に相談に応じます。
Ⅳ. 啓発活動事業 第 24 回アレルギー週間市民公開講座 (1) 山口県 日時：平成 30 年 2 月 4 日（日） 場所：宇部市文化会館研修ホール 参加人数：36 名 (2) 島根県 日時：平成 30 年 2 月 10 日（土） 場所：平成記念病院 参加人数：10 名	アレルギー週間の集い 2018 in 宇部 市民公開講座～アレルギーについて考えよう～ 司会：長谷川俊史（山口大学大学院医学系研究科小児科学講座） 松永和人（山口大学大学院医学系研究科呼吸器・感染症内科学講座） 講演 1：長谷川真成（山口県立総合医療センター小児科） 「正しく知ろう！子どもの食物アレルギー」 講演 2：大石景士（山口大学大学院医学系研究科器官病態内科学） 「喘息発作のない生活を目指して～あなたのタイプに応じた喘息との上手な付き合い方～」 [アレルギー相談の時間] 患者さんのためのスギ花粉症セミナー 講演：川内秀之（島根大学医学部耳鼻咽喉科） 「2018 年のスギ花粉飛散について」 「アレルギー治療薬の上手な使い方」 「スギ花粉アレルギーを用いた舌下免疫療法」 ・スギ花粉症についての Q&A コーナー ・スギ花粉症グッズの紹介・使い方講習

実 施 事 業	概 要
(3) 島根県 日時：平成 30 年 2 月 20 日（火） 場所：島根大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科外来 参加人数：12 名 (4) 岡山県 日時：平成 30 年 2 月 25 日（日） 場所：岡山国際交流センター 8F イベントホール 参加人数：109 名	患者さんのためのアレルギーセミナー 講演：川内秀之（島根大学医学部耳鼻咽喉科） 「2018 年のスギ花粉飛散について」 「アレルギー治療薬の上手な使い方」 「スギ花粉アレルゲンを用いた舌下免疫療法」 ・スギ花粉症についての Q&A コーナー ・スギ花粉症グッズの紹介・使い方講習 アレルギー週間の集い 2018 県民公開講座「岡山アレルギー疾患講演会」 テーマ「アレルギーのいまとみらい」 開会挨拶：宗田 良（国立病院機構南岡山医療センター） 〔講演会〕 座長：宗田 良（国立病院機構南岡山医療センター） 演者：山野井尚美（岡山県保健福祉部健康推進課） 「アレルギー疾患対策基本法に対する岡山県の今後の取組」 座長：木村五郎（国立病院機構南岡山医療センター） 演者：藤原愉高（国立病院機構南岡山医療センター皮膚科） 「じんましんのあれこれ」 座長：水内秀次（国立病院機構南岡山医療センター小児科） 演者：伊東陽子（国立病院機構南岡山医療センター栄養管理室） 「食品表示について」 座長：谷本 安（国立病院機構南岡山医療センター） 演者：池田政憲（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科小児急性疾患学講座） 「こどものアレルギーー最新の話題ー」 閉会挨拶：谷本 安（国立病院機構南岡山医療センター） 〔個別相談会〕 講師による個別相談会
(5) 広島県 日時：平成 30 年 3 月 25 日（日） 場所：リーガロイヤルホテル広島 3F 瀬戸の間 参加人数：214 名	アレルギー週間の集い 2018 in 広島～見直そう、その生活～ 開会挨拶・司会：保澤総一郎（日本アレルギー協会、広島アレルギー呼吸器クリニック） 〔講演会〕 演者：高路 修（こうろ皮ふ科） 「アトピー性皮膚炎ー日常生活における注意ー」 演者：竹野幸夫（広島大学病院耳鼻咽喉科） 「鼻と花粉症・アレルギーについて」 演者：岡島宏易（JA 広島総合病院小児科） 「環境と小児アレルギー疾患」 演者：保澤総一郎（広島アレルギー呼吸器クリニック） 「喘息治療あれこれ」 演者：前田大典（ウォンツ薬局薬剤師） 「アレルギーと向き合うために～薬の使い方大丈夫!?～」 〔ミニトークショー〕 スペシャルゲスト 優木まおみ（タレント・モデル） 閉会挨拶：保澤総一郎（日本アレルギー協会、広島アレルギー呼吸器クリニック） 〔個別相談会〕 講師による個別相談会

実 施 事 業	概 要
I. 講演会・講習会事業 (1) 第14回徳島膠原病・リウマチ県民講座 日時：平成29年7月23日 場所：長井記念ホール 参加人数：270名 (2) 徳島喘息フォーラム 日時：平成29年4月7日 場所：グランヴィリオホテル 参加人数：37名 (3) 小松市医師会学術講演会 日時：平成30年2月8日 場所：おがわ 参加人数：27名 (4) 第12回徳島呼吸器疾患セミナー 日時：平成30年3月9日 場所：ホテルクレメント徳島 参加人数：36名	講演1「関節リウマチ・シェーグレン症候群について」 岸 潤（徳島大学病院呼吸器・膠原病内科） 講演2「強皮症・多発性筋炎・皮膚筋炎について」 河野 弘（徳島大学病院呼吸器・膠原病内科） 講演3「行政における難病対策について」 柴原恵美（徳島県健康増進課） 講演4「全身性エリテマトーデス・血管炎について」 講演「気管支喘息治療の最近の話題と医療連携の重要性」 西村善博（神戸大学医学部附属病院呼吸器内科） 講演「気管支喘息診療について－個別化診療を見据えて－」 吾妻雅彦（徳島大学大学院医歯薬学研究部医療教育学分野） 講演「重症喘息治療の Up to date －アレルギー疾患対策法を含めて－」 東田有智（近畿大学医学部呼吸器・アレルギー内科）
II. 啓発活動事業 第24回アレルギー週間 (1) 徳島アレルギーフォーラム2018 日時：平成30年2月25日 場所：ふれあい健康館 参加人数：20名 (2) 地域公開講座 健康講話第十一講 日時：平成30年2月10日 場所：アートステーション瓦町 FLAG (3) 高知アレルギーフォーラム2018 日時：平成29年2月25日 場所：国立病院機構高知病院 参加人数：66名 (4) アレルギーの集い in 松山 日時：平成30年2月11日 場所：松山赤十字病院 教育講堂 参加人数：53名	1. 小児科領域「アトピー性皮膚炎・食物アレルギー」 佐々木亜由美（徳島大学病院小児科） 2. 耳鼻科領域「舌下免疫療法」 神村盛一郎（徳島大学病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科） 3. 内科領域「気管支喘息について」 近藤真代（徳島大学病院呼吸器・膠原病内科） 個別相談 1. 「小児喘息」 竹廣敏史（高松赤十字病院小児科） 2. 「アトピー性皮膚炎」 濱田利久（高松赤十字病院皮膚科） 3. 「吸入薬の正しい使い方」 木村友美（高松赤十字病院薬剤部） 1. 「おこさんにアナフィラキシーが起こったとき、どう対応するか」 大石 拓（高知大学医学部小児思春期医学講座） 2. 「除去食療法と経口免疫療法」 小倉英郎（大西病院） 個別医療相談 1. 「ここまでわかったアトピー性皮膚炎の病態と治療」 南 満芳（松山赤十字病院皮膚科） 2. 「食物アレルギーの発症予防と早期治療」 久寿正人（くす小児科）

実 施 事 業	概 要
I. 研究助成事業 空中花粉調査研究	1) 福岡市 2 ヶ所の耳鼻科医院において、問診表による花粉症発症状況調査。2 ヶ所の耳鼻科において、スギ花粉症患者受診数と花粉飛散量との経年関係検討 2) 長崎大学、大分大学の耳鼻科における九州の空中花粉調査（30 年目） 3) 花粉情報 福岡県、九州各県花粉情報広報活動（30 年目） （福岡県医師会、九州各県医師会と日本気象協会福岡本部との共同活動）新聞、ラジオ、テレビ 4) 日本列島の空中花粉分布調査（31 年目） 全国 9 ヶ所で花粉を採取し、福岡病院で算定し、花粉地図、カレンダー作成
II. 啓発活動事業 1. 第 24 回アレルギー週間（医師向け） (1) 福岡県（共催） 日時：平成 30 年 2 月 17 日（土） 場所：電気ビル共創館 3F 参加人数：108 名 (2) 佐賀県（共催） 日時：平成 30 年 2 月 8 日（木） 場所：マリトピア 3F 安土の間 参加人数：87 名	(一部) 最近の話題、トピックスその I 座長：久保千春（国立大学法人九州大学） 講師：濱崎雄平（佐賀整肢学園からつ医療福祉センター） 「小児アレルギー疾患—最近の話題—」 古江増隆（九州大学大学院医学研究院皮膚科・体表感知学講座） 「アトピー性皮膚炎の最近の話題」 (二部) 最近の話題、トピックスその II 座長：西間三馨（日本アレルギー協会九州支部） 講師：興侶博次（社会保険大牟田天領病院） 「呼吸器領域のアレルギー疾患トピックスと高齢者診療のポイント」 黒野祐一（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科学） 「耳鼻咽喉科のアレルギー疾患における最近の話題—舌下免疫療法—」 座長：島津倫太郎（佐賀大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座） 講師：岩永知未（佐賀大学医学部内科学皮膚科） 「プレガバリンによる多形紅斑型薬疹の 1 例」 佐藤有記（佐賀大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座） 「再発を繰り返した小児後鼻孔ポリープの 1 例」 溝口達弘（国立病院機構嬉野医療センター小児科） 「当院における食物経口負荷試験について」 座長：高橋浩一郎（佐賀大学医学部附属病院呼吸器内科） 講師：松永和人（山口大学大学院医学系研究科呼吸器・感染症内科学講座） 「非専門医のための喘息の治療戦略」

実 施 事 業	概 要
(3) 熊本県（共催） 日時：平成30年2月21日（水） 場所：ザ・ニューホテル熊本3F 鳳凰 参加人数：89名	座長：藤井一彦（熊本大学大学院生命科学研究部呼吸器内科学分野） 講師：川山智隆（久留米大学医学部内科学講座呼吸器・神経・膠原病内科部門呼吸器病センター） 「成人喘息の病態と管理」 座長：折田頼尚（熊本大学大学院生命科学研究部耳鼻咽喉科・頭頸部外科学分野） 講師：黒野祐一（鹿児島大学大学院耳鼻咽喉科・頭頸部外科学） 「アレルギー性鼻炎の治療における抗ヒスタミン薬の位置づけ」 座長：中村公俊（熊本大学大学院生命科学研究部小児科学分野） 講師：西間三馨（国立病院機構福岡病院） 「昨今の小児アレルギー領域で抱えている課題—食物経口免疫療法、生物学的製剤、舌下免疫療法—」
(4) 大分県（共催） 日時：平成30年2月17日（土） 場所：ホルトホール大分 参加人数：30名	座長：安東 優（大分大学医学部呼吸器・感染症内科学講座） 講師：森田英明（国立成育医療研究センター免疫アレルギー・感染研究部アレルギー研究室） 「アレルギー性炎症の新機軸～自然免疫とアレルギー～」 座長：波多野豊（大分大学医学部皮膚科学講座） 講師：井川 健（獨協医科大学皮膚科学） 「アトピー性皮膚炎～病態の機序とそれに即した治療法を考える～」 座長：鈴木正志（大分大学医学部耳鼻咽喉科学） 講師：岡本美孝（千葉大学大学院医学研究院耳鼻咽喉科・頭頸部腫瘍学） 「花粉症の病態と治療の新しい知見」
(5) 鹿児島県（共催） 日時：平成30年2月7日（水） 場所：ベストウエスタンレンブランドホテル鹿児島 参加人数：95名	座長：井上博雅（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科呼吸器内科学） 講師：今村直人（今村小児科アレルギー科） 「鹿児島県の学校における食物アレルギー対策の現状」 高木弘一（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科呼吸器内科学） 「鹿児島大学および関連医療機関における重症喘息の実態」 講師：宮之内郁代（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科学） 「アレルギー性鼻炎に対する舌下免疫療法 Up to date」 座長：金蔵拓郎（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科皮膚科学） 講師：相場節也（東北大学大学院医学系研究科皮膚科学） 「アトピー性皮膚炎とかゆみ」

実 施 事 業	概 要
2. 第24回アレルギー週間（一般向け） (1) 福岡市開催（主催） 日時：平成30年2月18日（日） 場所：電気ビル共創館3F Cルーム 参加人数：約108名 (2) 鹿児島市開催（共催） 日時：平成30年3月3日（土） 場所：キャンセ7F 参加人数：32名 (3) アレルギー談話室	第24回アレルギー週間記念講演会 「アレルギー疾患の特徴と付き合い方」 司会：久保千春（国立大学法人九州大学） 西間三馨（日本アレルギー協会九州支部） 講師：宗 信夫（宗耳鼻咽喉科医院） 「花粉症」 小田嶋博（国立病院機構福岡病院） 「喘息」 久保千春（国立大学法人九州大学） 「アレルギーとストレス」 内尾英一福岡大学医学部眼科） 「アレルギー性結膜炎」 中原剛士（九州大学大学院医学研究院・医学部皮膚科体表感知学） 「アトピー性皮膚炎」 西間三馨（国立病院機構福岡病院） 「食物アレルギー」 質問・実習コーナー 質問コーナー：アレルギー全般について 実習コーナー 中島亜希（さんはーと薬局薬剤師小児アレルギーエデュケーター） 田中祥子（国立病院機構福岡病院小児アレルギーエデュケーター） 「スキンケアと吸入方法の実際」 第11回耳の日ならびにアレルギー週間公開講座 講師：地村友宏（鹿児島大学病院耳鼻咽喉科） 「上手な補聴器の選びかた」 宮下圭一（鹿児島大学病院耳鼻咽喉科） 「めまいにどう対処する？」 井内寛之（鹿児島大学病院耳鼻咽喉科） 「アレルギー性鼻炎に対する舌下免疫療法」 2000回（平成30年2月11日放送）をもって終了